

2019年度 第2回 介護福祉学科 教育課程編成委員会

日時：2020年3月2日（金） 15:00～15:40

場所：岩国 YMCA 国際医療福祉専門学校 1階会議室

出席者：山永 則宏（特別養護老人ホーム光葉苑 施設長）

山本 眞弓（有料老人ホームティエラ 介護主任）

江見 享子（学校長） 福水 美恵（学校長特別顧問）

矢野 正博（事務長代理） 佐々木 洋子（学科長）

1 報告事項

1) 学生の就職状況等

入学時 11 名 2 名退学（家庭の事情・進路変更）9 名が卒業

9 名の内、特養 3 名・老健 1 名・特定施設 4 名・障害者施設 1 名

実習先に就職した

2) 国家試験について

9 名が受験した。自己採点での結果では、全員合格

3) その他

新型コロナウイルスに対応し、学生の臨地実習については、急遽 3 月の居宅系介護実習を中止した。

3 月中の実習指導者会議や他の会議も中止した。

⇒施設の方では、面会は中止している。業者訪問時は検温実施している。職員は毎日検温している。

37.5 以上あれば仕事にでない等を実施している。看護職員が対応している。

⇒学校の対応は、卒業式の縮小来賓に在校生なしで式典を行う。卒業生を送る会や YY カフェ等を中止した。

今後とも対応が必要になる。

2 審議事項

1) 2021 年度介護教育カリキュラム改正に向けて-----別紙資料あり

介護福祉士養成課程の教育内容の見直しについて、別紙資料をもとに説明した。

5 項目の見直し視点を授業概要や介護実習に組み込むことと、コミュニケーション力をつけること、リーダーシップの育成が求められている。改正ではコミュニケーション技術の時間数が 30 時間増え 60 時間となる。全体を見ながら時間数の調整をしていく

⇒施設の方から、利用者さんはもちろん、職員間のコミュニケーションも必要でしっかり実施してほしい

2) 留学生のサポート等について

2020 年度の入学生は、現時点で高校生 11 名・留学生中国 2 名ベトナム 3 名・一般 1 名で、今後、職業委託訓練生と留学生が受験予定である。

次年度の入学生は大きく 3 つのグループ、新卒者・留学生・職業委託訓練生になるので、効果的なクラス運営について検討中である。

留学生に対しては別紙資料を基に説明しマニュアル作成やボランティアでの協力を考えている。

⇒ 臨地実習についてご協力をお願いしたい。

2019年度 第2回 教育課程編成委員会（看護系学科）議事録

日時：2020年2月28日（金）15:00～16:15

場所：岩国YMCA国際医療福祉専門学校会議室

出席者：岡崎 由起 岩国市健康福祉部健康推進課 主査

村上 恒信 岩国市地域福祉活動計画策定推進委員会委員長

江見 享子 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 校長

福水 美恵 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 特別顧問兼校長補佐

藤中 優子 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 保健看護学科 学科長

矢野 結花 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 看護学科 学科長

矢野 正博 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長補佐

欠席者：安永 彰子 岩国市医療センター医師会病院 看護部長

沖島 均 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長

進行：福水 美恵

書記：矢野 結花

- 配布資料
- 1) 看護師3年課程 教育内容の変遷
 - 2) 看護基礎教育検討会報告書の概要
 - 3) 週刊保健衛生ニュース 保健師助産師看護師学校要請書指定規則
 - 4) 表1 看護師教育内容見直しポイント
 - 5) 改正カリキュラム適用のイメージ（案）
 - 6) カリキュラム改正のポイントとその対応 出典 医学会新聞 2019.1125

1. 報告事項

1) 看護教育の動向

配布資料1) をもとに、福水が説明した。

説明内容：看護師養成所を卒業する学生数は、大学卒と同数ぐらいになっている。

准看護師養成数と学生数は減少している。

今後は、電子媒体（ICT、インターネット、eラーニング）の活用
教え込む授業から、学生が考える授業が求められるようになった。

行った授業の評価をどう生かすかも課題である。

物事を深く考えない学生が増えている。

上記の傾向を踏まえ学生をどう導くか。

意見：先生の言うことだけを実行する、自分で考えることをしない、勉強が出来ても生活
体験が少ない。等の傾向がありこれからの教育は大変

2) 学生の現状、国家試験の受験状況について、各学科長より報告した。

病院で働くためには、看護師資格が必要で看護師資格合格を優先している。

保健師については就職先があまりない。

意見(保健師より)

- ・保健師の募集は、岩国市3名、県10名あり、100%充足していない。
看護大学の実習も引き受けているが、実習生に聞くと就職先はほぼ病院と言っている。
社会人入学の学生が保健師を希望していたが年齢的に難しかった。
- ・保健看護学科の学生数はどのくらいか
入所定員からいうと44名が最大である。一般入試の受験生は他校と併願が多い。

2. 審議事項

1) 看護カリキュラム改正に向けての取り組み

配布資料2)～6)をもとに、福水が説明した。

追加説明

- ・実習をとりまく状況がかわっている。小児・母性実習施設が少ない、
病院では在院日数が短縮しており、実習期間中1人の受け持ち患者を最後まで受け持つことが難しい。
- ・学校の特色をどのように出し、募集や教育につなげてゆくかが課題
- ・在宅看護学実習で、訪問看護ステーションでは1つのステーションで1日1~2名の学生しか受け入れてもらえず、訪問看護ステーションの確保が難しい。

質問・意見

- ・新人保健師に必要な能力は何か
コミュニケーション能力と、判断力
保健師希望者が4年生になって減少している。
- ・保健師資格取得後、臨床経験をし、その後保健センター等へ就職するのがよいか。
どちらでもよい、
- ・危機管理時、地域を知っている保健師の方が活動しやすい。
- ・新人保健師には指導者をつけているが、経験を積み重ねないと保健師としての自立は難しい。
先ず現場に同行し、次は1人で訪問に行く、報告、自分のことばでいわせる段階を踏んでいる。
- ・保健師としての採用連根は年齢は何歳くらいまでか。
30歳位
- ・岩国市は最近毎年3名ずつぐらい募集をしている。就職してくれると実習指導にも力が入る。